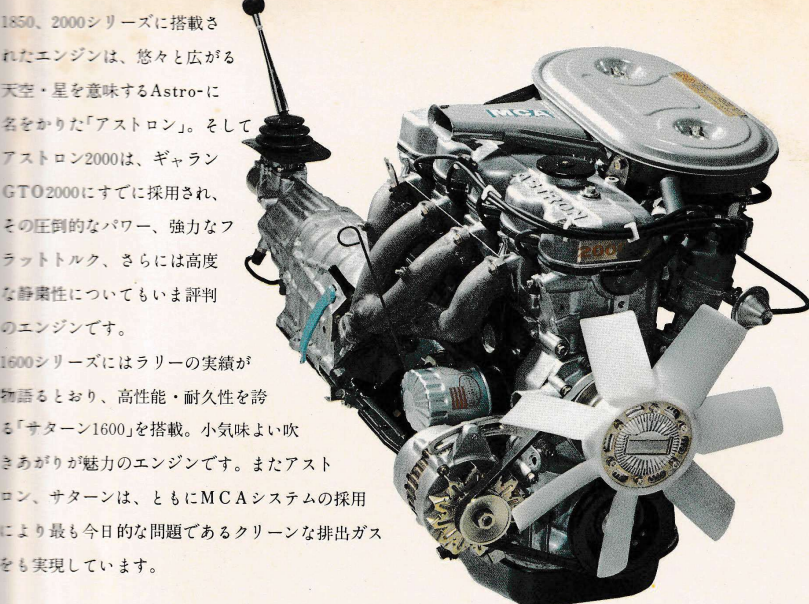
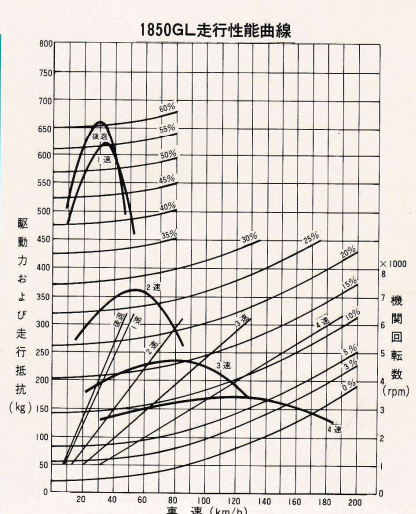
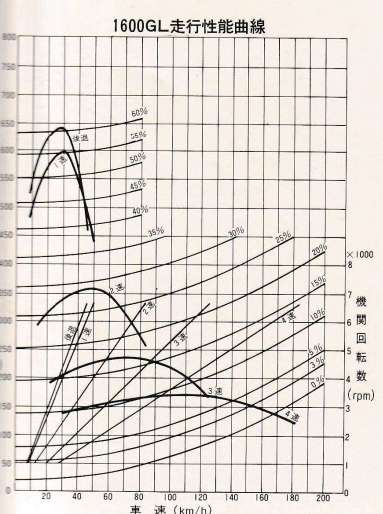




1850、2000シリーズに搭載されたエンジンは、悠々と広がる天空・星を意味するAstro-に名をかりた「アストロン」。そしてアストロン2000は、ギャランGT02000にすでに採用され、その圧倒的なパワー、強力なフットトルク、さらには高度な静粛性についてもいま評判のエンジンです。

1600シリーズにはラリーの実績が物語るとおり、高性能・耐久性を誇る「サターン1600」を搭載。小気味よい吹きあがり魅力のエンジンです。またアストロン、サターンは、ともにMCAシステムの採用により最も今日的な問題であるクリーンな排出ガスをも実現しています。



ASTRON 2000

ツインキャブエンジン：最高出力125ps/6,200rpm、最大トルク15.5kgm/3,500rpm、最大回転数5,500rpm

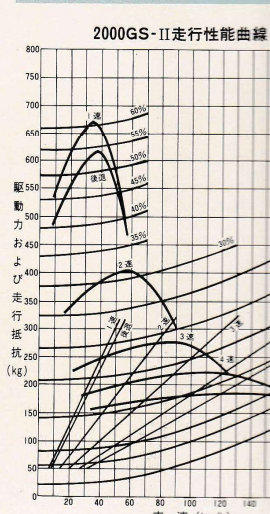
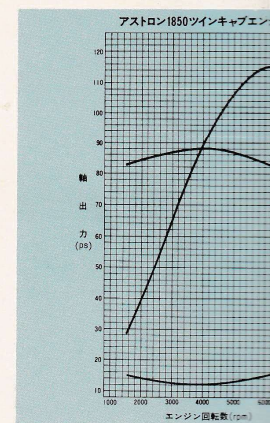
ASTRON 1850

ツインキャブエンジン：最高出力115ps/6,200rpm、最大トルク14.5kgm/3,500rpm、最大回転数5,500rpm

SATURN 1600

ツインキャブエンジン：最高出力100ps/6,300rpm、最大トルク13.5kgm/3,500rpm、最大回転数5,500rpm

MCA-IIエンジン：最高出力97ps/6,300rpm、最大トルク13.0kgm/3,500rpm



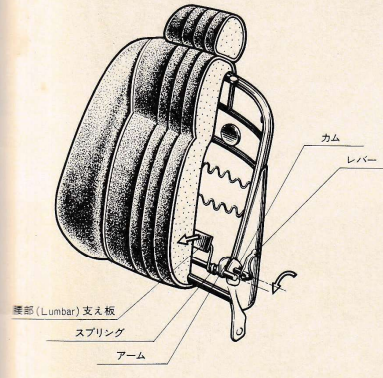
安全思想から生まれた技術とアイデアの結晶

〔フルアジャスト システム〕

ニューギャランの安全対策は、運転によるドライバーの疲労をできるだけ防ぎ、事故そのものを未然に防止するという積極的な安全思想——「予防安全」のうえに立脚しています。

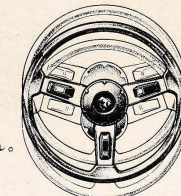
■ランバーサポート(腰椎支持)機構 (2000全車1850GS-5、SL-5)

長時間すわっている時に、腰部とシートバックの間に腕を差し入れるとラクになると同一の原理です。ロングドライブの疲労を和らげ、事故防止に役立ちます。ドライバーズ・シートの左側にあるレバーを前方に作動させると、カムが動き支え板が押し出されます(背もたれの形が一部変化)。レバー調整により支え板の支持を3段階に調節できます。



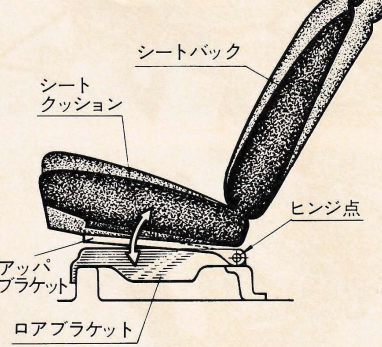
■チルトハンドル(全車に標準装備)

ドライバーの体格、好みに合わせて、上下45mmの調節ができます。つねに適切な運転姿勢が得られ、ロングドライブにもラクで疲れません。



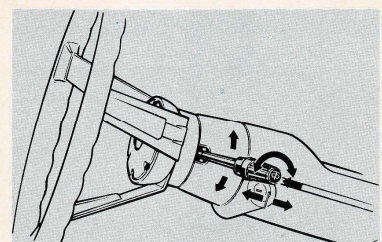
■チルトシート(2000全車 1850GS-5、SL-5)

シート後部のヒンジ支点を中心に、シートの高さや角度を5段階に変える装置。ドライバーに最適なポジションを提供します。さらにリクライニング装置との組み合わせで、シート角度の微調整も容易、理想的なドライビング・ポジションが得られます。



■マルチユースレバー(全車に標準装備)

1本のレバーで5通りの操作(ターニングシグナル・デミ・ワイパ・ウインドウォッシャー・パッシングライト)ができます。

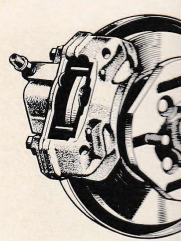


以上のランバーサポート、チルトシート、リクライニングシート、チルトハンドルに加えて、さらにスライドシートとの相剌効果により最適な運転姿勢が選べます。また、マルチユースレバーは、このベストポジションをくずすことなく、安全走行を助けます。

信頼と安全のメカニズム

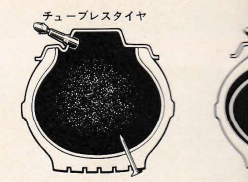
■前輪ディスクブレーキ(カスタム)

ニューギャランの高速性能を確実に発揮する6インチマスターバックつき大径のディスクブレーキ。連続使用にもフェード現象を起こさず、制動効果を発揮します。また万一の故障にそなえタンデム式を採用(全車)、さらにブレーキが作動しない場合は、いち早く計器インジケータ^(2000全車)が警告します。



■チューブレスタイヤ(ラジアルタイヤ)

万一、走行中に釘がささってもエアが漏れず、その間にドライバーは適切な処置ができます。



■コラプシブルステアリング(全車)

万一を考えたショック吸収型のステアリング。

■フルトランジスタイグナイター(2000全車)

プラグの点火を従来のポイント式から、無接点式のディストリビューターと組み合わせて行なう装置です。燃費が省け、ガスをきれいに保ちます。また、寒冷地でのエンジン始動もスムーズで、多くのメリットを生みます。

信頼とゆとりの高性能エンジン

「大きな一日」を支えるニューギャラン・メカニズム